



友人の母に

ゆっくり出し挿れ

優斗





俺：前から
奥さんのこと…

雄太君…ダメよ…
隆男が
帰って来たら…



あつ…



どうしたの…？
手に凄い汗かいてる…

そう…あの子…
そんな彼女が
いたんだ…



え？ラブホ…



隆男は…彼女と…今夜
ラブホに泊まるって…



—え…



フフ…じゃあさ
雄太君も一泊しちゃう？

はい…



オ…俺…女性に
こんなことするの
初めてなんです

雄太君って
まだ童貞だったの…



あい…いえ
やめたくないです!

ややっぱり…
いいんですか
こんなこと…

あらじゃあ…

やめる?
残念ねえ…



今夜雄太君の「筆おろし」
しましょうか?
まずは一緒に
お風呂に入りましょ



じゃあ…
初フェラチオして
あげるわね…



夫のよりいいわアッ
反り具合もカリの大きさも
入れたら気持ちよさそうよ…

フフ…若い男の子って
こんなにもパンパンに
なっちゃうのね…



んっ…

んっ



ああっ…その
舌使い…

こんな感触
初めてですよ…

あっ…

ああっ…いきなり
そんな激しく
したら…

ダメですよ…
俺…もう…



あっ…

うぐっ…

いいのよ
だいぶ溜まってた
みたいね…

あんっ…

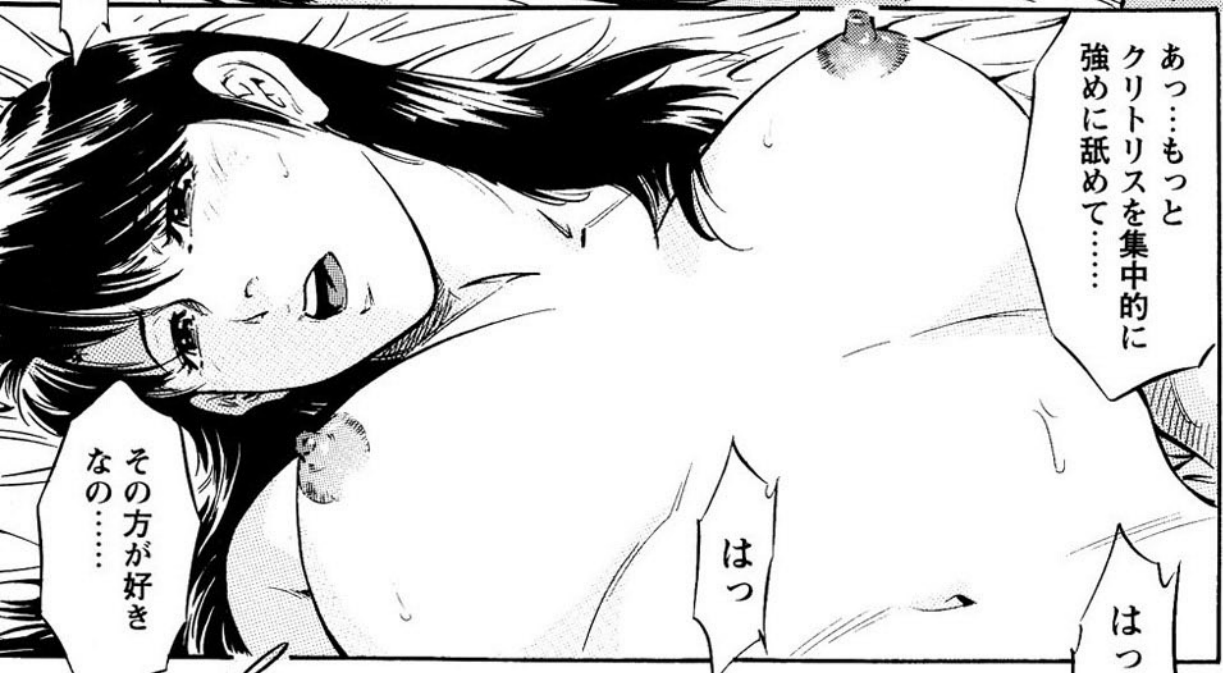
じゃあまた
勃起するまで…
今度は私にクンニ
してちょうだい？

すいません…
もう出しちゃって…



そーいーわア
うまいわよ…

あつ



あつ…もつと
クリトリスを集中的に
強めに舐めて…

はっ

その方が好き
なの…

はっ…あんっ…



凄く感じちゃう…

そこもつと
ねちっこく舐めてエ…

はああんっ…



あっ…

もう勃起してるの？
さっそく
早速入れてみよっか…



うっ…

そう…そのまま…
ゆっくり入れて…

ベニスの先を
アソコの入り口に
あてて…

あっ ああっ…



ああっ…
女性の中ってこんなに
温かいんですか…

そうよ…もっと
奥まで入れてみて…



一人の女になったのよ
「静恵」って名前前で
呼んで……



雄太君の
奥まで届いてる……
全部入ったのね

あああつ……

もうあなたにとって
私は「友人のお母さん」
じゃなくて……



あはい……

じゃあ今度は……
ゆっくり出し入れ
してみて……



あうっ……



この感触 言葉に
できませんよ……

はっ

静恵さんの
ヒダヒダが
絡み付いてきて……

あつ……雄太君の
大きなカ리가……
凄くいいの……

あつ



そう徐々^{じょじょ}に速く
奥まで突いて…

ああっ…雄太君…
もう立派な男性よ…

もっと激しくガンガン
突いていいのよ…
あああっ…

はっ
ああっ…



そのおねだり
叶えちゃおうかな…

—え？
どうやって…？

あっ…



そのおねだりする顔
可愛いですよ…
静恵さん…

もう雄太君ったら…



凄い乳首
立ってますよ…

だって…



あっもっと触って
クリクリして…

SEXしながら
乳首を責められるのも
好きなの…